

# IN ACTION

川崎市市民ミュージアム インフォメーション

Kawasaki City Museum Information

インアクション

第1号 2024.6

Vol. 1



FREE PAPER



中原区等々力にある川崎市市民ミュージアムの旧施設は閉鎖しました。現在は「IN ACTION (活動中)」をテーマに、市内の他施設やオンライン等でアウトリーチ形式での展覧会やワークショップを開催しています。

事業スケジュール

| 展覧会名                                  | 期間                                                                                                                          | 会場                              | 会場住所                                                 |
|---------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------------------------|
| くらしの移り変わり<br>—明治・大正・昭和の川崎—            | 6/22(土)～9/1(日)                                                                                                              | 川崎市大山街道<br>ふるさと館                | 川崎市高津区溝口3-13-3                                       |
|                                       | 川崎市が誕生した100年前を軸に、実際に使われていた道具や生活の様子が分かる写真などを通じて、明治・大正・昭和の人々の暮らしを紹介します。                                                       |                                 |                                                      |
| 路地の記憶<br>ヒップホップ的なものの<br>社会史           | 7/1(月)～2025.3/31(月)                                                                                                         | 市民ミュージアム<br>Web サイト             | https://www.kawasaki-museum.jp/thirdarea/            |
|                                       | 「路地」(ストリート)に焦点を当て、そこから生まれた文化を歴史的にたどります。戦前期の日本の都市で庶民に人気であった娯楽、アメリカでのヒップホップ文化の誕生とそれらの日本への流入、そして現在の川崎におけるストリートカルチャーの一端を紹介します。  |                                 |                                                      |
| 川崎市市制100周年記念展<br>「曾谷朝絵 Colorings」     | 8/3(土)～8/16(金)                                                                                                              | アートガーデン<br>かわさき                 | 川崎市川崎区駅前本町12-1<br>タワーリパーク3F                          |
|                                       | 川崎市出身のアーティスト・曾谷朝絵の展覧会です。絵画を紹介する他、来場者が参加し創り上げるインスタレーション作品などを展示予定です。                                                          |                                 |                                                      |
| 上映会「ジャズ大名」                            | 9/14(土)                                                                                                                     | 川崎市麻生市民館<br>大ホール                | 川崎市麻生区万福寺1-5-2                                       |
|                                       | 川崎に住だった映画監督・岡本喜八の生誕100周年を記念し、「ジャズ大名」(1986年)を上映します。時代劇と音楽がセッションする奇想天外な物語をぜひご覧ください。                                           |                                 |                                                      |
| 川崎市市制100周年記念展<br>「爆誕!!<br>かわさき100年物語」 | 10/11(金)～12/13(金)                                                                                                           | 東海道<br>かわさき宿交流館                 | 川崎市川崎区本町1-8-4                                        |
|                                       | 11/30(土)～2/24(月・祝)                                                                                                          | 川崎市<br>大山街道ふるさと館                | 川崎市高津区溝口3-13-3                                       |
|                                       | 川崎市が市政100周年を迎えることを記念し、川崎市を南北に走る鉄道「南武線」に焦点を当て、歴史や沿線地域の特徴を紹介する展覧会を2会場で開催します。                                                  |                                 |                                                      |
| 川崎市<br>市民ミュージアム講座                     | 10/19(土) 午前 / 午後<br>11/2(土) 午前 / 午後                                                                                         | 川崎市本庁舎<br>復元棟2階205会議室           | 川崎市川崎区宮本町1                                           |
|                                       | 当館の学芸員が研究分野や専門領域について分かりやすく紹介する講座です。歴史や美術など複数の分野から4講座を開講します。<br>事前申込制、詳細が決まり次第 Web サイトでお知らせします。                              |                                 |                                                      |
| 山口幸士展 (仮題)                            | 【前期】<br>11/9(土)～11/24(日)<br>【後期】<br>11/19(火)～12/1(日)                                                                        | 【前期】<br>粟津潔邸<br>【後期】<br>川風のガーデン | 粟津潔邸：<br>川崎市多摩区南生田1-5-24<br>川風のガーデン：<br>川崎市多摩区登戸3506 |
|                                       | 自身の出身地である川崎の風景を独自のタッチで描く新進気鋭の画家、山口幸士の個展です。戦後を代表するグラフィックデザイナーである粟津潔がかつて暮らした邸宅「粟津潔邸」と、多摩川沿いにあるギャラリースペース「川風のガーデン」の2つの会場で開催します。 |                                 |                                                      |
| 第58回かわさき市美術展                          | 【事前申込期間】<br>10/1(火)～11/14(木)<br>【搬入】<br>12/7(土)、12/8(日)<br>【作品展】<br>入選作品展<br>2/20(木)～2/27(木)<br>入賞作品展<br>3/1(土)～3/8(土)      | ミューザ川崎<br>シンフォニーホール<br>4F企画展示室  | 川崎市幸区大宮町1310                                         |
|                                       | 市内に在住・在勤・在学または活動を行っている方を対象にした公募展です。<br>作品のご応募お待ちしております！                                                                     |                                 |                                                      |

●ヒップホップを中心としたストリートカルチャー

オンライン展覧会「路地の記憶 —『ヒップホップ』的なものの社会史—」

ストリートを中心とした多様な音楽・絵画・スポーツは、近年すっかりおなじみとなりました。現代のストリートカルチャーにはヒップホップをはじめとして、スケートボードやダブルダッチ、BMXなどのスポーツも含まれます。なかでもヒップホップは1970年代のニューヨークを発祥とし、ブレイキン(ブレイクダンス)、ラップ、DJ、グラフィティの4要素で構成されるといわれ、すでに半世紀の歴史を有します。アートの世界では、今世紀に入ってからグラフィティが美術館で収蔵・展示されることも増えてきました。

ラップやDJの文化は1980年代に日本に紹介され、最先端のアメリカのものを取り入れつつ、日本独自の発展も遂げてきました。また、本年夏に開催されるパリオリンピックで追加競技として採用されたブレイキンは、世界トップクラスの選手たちがJR武蔵溝ノ口駅周辺で練習していたことから、川崎市とも縁の深いスポーツです。また、市内で活躍するグラフィティアーティストも多く、旧川崎市市民ミュージアムの仮囲いには、川崎市にゆかりのある作家による作品が掲出されていました。

そこで、当館では7月よりストリートカルチャーを扱ったオンライン展を開催します。本展ではヒップホップを中心とした歴史にスポットを当てながら、ストリートを「路地」と捉え、繁華街などとのつながりで、戦前・戦後にも「ヒップホップ的」なものは存在したのではないかと、という切り口での見方を提供します。川崎市という場所をベースに、「ヒップホップ的」なさまざまな資料を展示する予定です。(学芸員：霜村光寿)

●収蔵品レスキュー活動

美術館の紙資料レスキュー

今春、館内では漫画原画の応急処置を行っています。冷凍した原画を解凍し、一枚ずつに分離後、水に浸して汚れを落とし、フラットニング乾燥を行いました。段ボール板と吸取紙の間に原画を挟んで扇風機で風を送ることにより、一度に多くの原画を乾燥させることができます。

現在、応急処置を専門に行うスタッフが10名ほど在籍しており、被災直後は、外部支援団体の専門家の指導のもと処置を行っていました。スタッフの多くが未経験から技術を磨き、今では様々な状態の資料の処置をスムーズに行うようになりました。そうした一人ひとりの日々の積み重ねが、美術館の紙資料レスキューを支えています。(学芸員：中野可南子)

みんなでつくろう！新たなミュージアム

多摩区生田緑地ばら苑隣接区域を開設候補地とする新たなミュージアムの基本計画策定に向けて、これまで実施してきたワークショップ、アンケート等の取組結果を踏まえ、川崎市は現在の検討状況を取りまとめた中間報告を2024年2月に公表しました。中間報告では、具体的な事業内容(案)や新しい施設の想定規模(延床面積約9,500–11,500㎡程度。旧施設は約19,540㎡)などをお示ししています。

新たなミュージアムは、現在も市民ミュージアムが出張形式により実施している既存の市内他施設を活用した展示や活動を発展させ、皆様に身近な場所での活動により力を入れていきます。中間報告の内容をはじめ、現在の検討状況はWebページでご覧いただけます。みんなでつくる新たなミュージアムの取組に、ぜひご意見をお寄せください。



川崎市市民ミュージアムの歴史を写真で紹介！

中原区等々力にある旧川崎市市民ミュージアムの周囲を覆う仮囲いに、「新たなミュージアムに向けて—これまでとこれから—」をテーマに、当館の歴史や歩みを紹介する装飾を施しました。1988年開館の旧市民ミュージアムの構想から建物が完成するまでをテーマに、構想段階の図面や建設途中の様子などの画像18枚を正面玄関側(等々力緑地第1サッカー場向かい)に掲出しています。

今後、仮囲いのその他の箇所にも装飾箇所を延伸し、開館以降の当館の様子や現在の活動についても順次紹介していきます。お近くにお越しの際はぜひご覧ください。



「くらしの移り変わり」  
展覧会準備のための会場測定作業(2024年4月)



「爆誕!!かわさき100年物語」  
出品資料「南武鉄道図絵」(一部)



2022年度の市民ミュージアム講座(オンライン)撮影の様子  
今年度は対面式で開催します！



「山口幸士展」会場の粟津潔邸内部



昨年度の展覧会の様子(第57回かわさき市美術展)



展覧会出品資料 大正期文化の中心地、浅草を描いた錦絵  
田口米作「浅草公園凌雲閣之図」



展覧会出品資料 昭和36年頃の武蔵溝ノ口駅前  
いずれば「ブレイキンの聖地」と呼ばれるように！



乾燥した原画を回収している様子



2023年7月に開催したワークショップの様子



装飾貼り付け作業の様子(2024年3月)



# 天体戦士サンレッドN × 川崎市市民ミュージアム コラボ版

正義と悪「川崎の暮らしの移り変わり」を学ぶ!?

作：くぼたまこと

話題のコラボ漫画、第2弾——!

正義の味方は溝の口で鋭意活動中

「作者コメント」

「くらしの移り変わりー明治・大正・昭和の川崎」展。ちなみに僕が川崎に住んでいたのは21歳から37歳の頃。溝の口の駅周辺の再開発の頃の「暮らし」を体験しています。展示物には昭和生まれの僕にも懐かしい道具がちらほらあります。



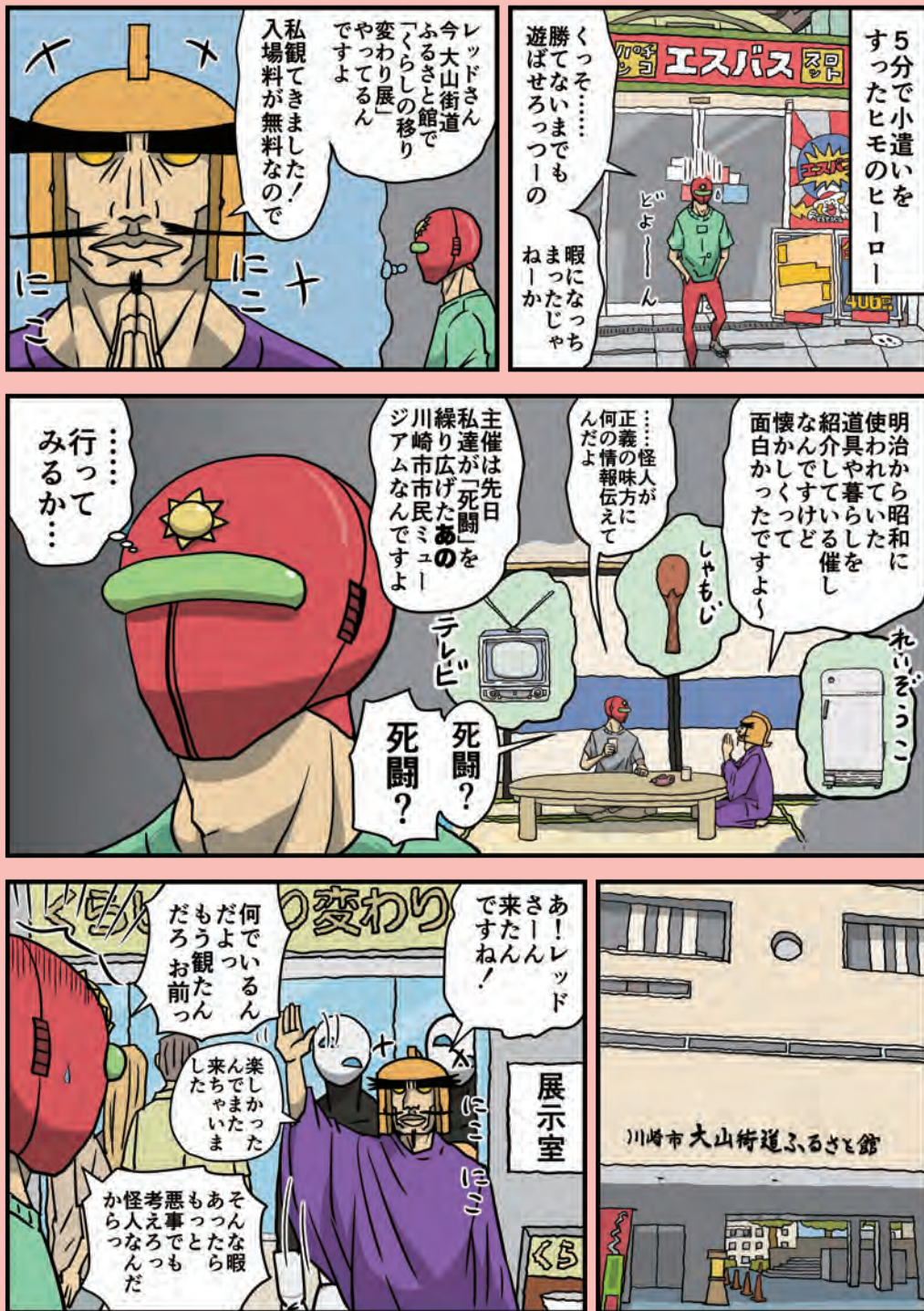
サンレッド  
正義の味方なのに柄が悪い  
いつも普段着



ヴァンプ将軍  
悪の組織フロシャイムの将軍  
お人好し



戦闘員1号2号  
ヴァンプと怪人たちの補佐役



●来たんですね! って言っちゃうのがまたカチン

「天体戦士サンレッドN」とは、川崎市高津区あたりで繰り広げられる正義と悪の戦いの物語である!  
(しかし怪人たちと正義の味方は普段は川崎市民として生活をしている)  
『ヤングガンガン』(スクウェア・エニックス)にて、2004年創刊号から2015年1号まで「天体戦士サンレッド」として連載された。  
続編の「天体戦士サンレッドN」を作者の自費出版で製作。2019年9月に電子書籍、2020年1月に書籍版を発売。

編集後記

多くの皆様にご覧いただいた初回特別号に続き、今後の指針となる1号が完成しました。今回の表紙には、川崎市ゆかりのアーティスト・曾谷朝絵さんの作品を掲載しています。今年度も川崎市内の様々な施設やオンラインで展覧会やイベントを開催しますので、ぜひご来場・ご参加ください。そして、次号は今年度後期の事業スケジュールを掲載します。学芸員のコラムや新しいミュージアムの情報も引き続きお楽しみに! 次回こそ、サンレッドとフロシャイムの死闘が見られるかも!?

IN ACTION 川崎市市民ミュージアムインフォメーション Vol.1

発行日：2024年6月20日  
発行：川崎市市民ミュージアム  
デザイン：一野篤  
表紙作品：曾谷朝絵  
“Windy forest” 2024  
oil on cotton on panel 53.5×46cm  
漫画：くぼたまこと

川崎市市民ミュージアム  
〒215-0021 川崎市麻生区上麻生6-15-2  
Tel. 044 712 2800  
(土日祝・年末年始を除く8:30-17:15)  
Fax. 044 712 2804  
Mail: 25museum@city.kawasaki.jp



www.kawasaki-museum.jp



COLORS  
FUTURE!  
ACTIONS  
KAWASAKI 100th